



ムジナモ「高知県立牧野植物園所蔵」



国立科学博物館 筑波実験植物園
ミニ企画展
牧野富太郎と
植物を観る
眼

Dr Tomitaro Makino and scientific eyes on plants

2023 4/29 [土・祝] - 6/4 [日]

[開園時間] 9:00~17:00
(入園は16:30まで)
[休園日] 5/8[月]・15[月]・22[月]・29[月]
5/1[月]開園 5/4[木・祝]・18[木]無料

[入園料] 一般 320円 団体(20名以上) 250円

18歳以下および65歳以上は入園無料 障害者手帳をお持ちの方およびその介護者1名無料
※諸情勢により、入場の制限や、展示内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

協力：日本植物園協会、高知県立牧野植物園

筑波実験植物園

〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1
TEL:029-851-5159 FAX:029-853-8998
<https://tbg.kahaku.go.jp/>



日本の植物研究に多大に貢献した牧野富太郎、名前をつけた植物は1500種類にもものぼります。

牧野富太郎について紹介するとともに、牧野富太郎の標本や、研究員がおすすめする牧野富太郎にゆかりある植物を紹介します。



つくば市の花
ホシザキユキノ
シタの名付け親
でもあります。



絵だけを頼りに新種記載した
ムカゴサイシン。再発見時に
「死んだ子に 出会えしほどの
嬉しいかな」と述べています。

牧野富太郎の紹介

牧野富太郎の功績や植物への想い、その生涯をパネルで紹介します。

協力：高知県立牧野植物園



牧野富太郎の植物図

牧野富太郎の植物図は細かく緻密で美しいものばかりです。植物の特徴が詳細にわかりやすく描かれた植物図は、図鑑などで植物を調べる際に欠かせません。

シコクチャルメルソウ
「高知県立牧野植物園所蔵」

研究員がおすすめする 牧野富太郎にゆかりある植物

牧野富太郎にゆかりある植物は数えきれないほどありますが、中でも研究員がおすすめする、牧野富太郎にゆかりある植物を紹介します。



エヒメアヤメ



ヒルムシロ



牧野富太郎が採集した植物標本

牧野富太郎が採集した標本を展示します。40万枚もの標本を収集し、その一部を国立科学博物館植物研究部にて所蔵しています。

特別ライブ配信「牧野富太郎と植物を観る眼」

5月6日(土)13時30分～14時30分

講師：国立科学博物館 植物研究部 田中伸幸

連続テレビ小説「らんまん」の植物監修者が、牧野富太郎博士の業績を紹介し、ライブにて質問にお答えします。



同時開催

コレクション特別公開 **クレマチス園公開**

会期：4/29(土・祝)～6/4(日) 会場：クレマチス園

日本のカザグルマをはじめとする野生種や、それらをもとに作出された数多くの園芸品種を展示します。開花状況など詳細はHPをご覧ください。



アクセス



電車・バス

つくばエクスプレス「つくば」駅より
・つくバス北部シャトル筑波山行き
「天久保(筑波実験植物園)」下車徒歩3分
・関東鉄道バス テクノパーク大穂行き
「筑波実験植物園前」下車徒歩3分
または筑波大学循環(左回り)「天久保2丁目」下車徒歩10分

自動車

常磐自動車道 桜土浦ICから北(筑波山方面)へ約8km
圏央道 つくば中央ICから約7km
無料駐車場 約120台